

ファミリー・コンステレーション・トレーニング
＜システムミック・セラピー＞

第13期ファシリテーター養成コース - 2021年6月開講

プログラムと募集要項

第1期トレーニング 2004年～2005年

第2期トレーニング 2006年～2007年

第3期トレーニング 2008年～2009年

第4期トレーニング 2010年～2011年

第5期トレーニング 2012年～2013年 第5期特別プログラム・ファシリテーター養成トレーニング 2013年～2014年

第6期トレーニング 2013年-基礎コース 2014年-研究コース 2015年-ファシリテーター養成コース

第7期トレーニング 2014年-基礎コース 2015年-研究コース 2016年-ファシリテーター養成コース

第8期トレーニング 2015年-基礎コース 2016年-研究コース 2017年-ファシリテーター養成コース

第9期トレーニング 2016年-基礎コース 2017年-研究コース 2018年-ファシリテーター養成コース

第10期トレーニング 2016年-基礎コース 2017年-研究コース 2018年-ファシリテーター養成コース

第11期トレーニング 2017年-基礎コース 2018年-研究コース 2019年-ファシリテーター養成コース

第12期トレーニング 2018年-基礎コース 2019年-研究コース 2020年-ファシリテーター養成コース

第13期トレーニング 2019年-基礎コース 2020年-研究コース 2021年-ファシリテーター養成コース

第14期トレーニング 2021年-基礎コース

命が
自ら知るものと
真っすぐにつながる

理 念

コンステレーションズ・ジャパン® (旧ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン) は、ファミリー・コンステレーション、システムック・コンステレーションを生命が本来の流れに回帰し、人々が自身の能力を最大限に生きるための手助けをする有機的、全生命的セラピーとして捉え、その法則を理解し、身につけていただくための場の提供と、それを伝えていくための媒体となる人材を育成する機関です。

当トレーニングを修了した方々の知識と理解、経験、技術、生き方を通して、ファミリー・コンステレーションという手法が一人でも多くの必要とする人々の元に届けられるように、私たちはこれまで培った知識と経験とともに最新の情報を提供し続けます。

概 略

ファミリー・コンステレーションは、バート・ヘリンガーがその名を知られるようになる以前に、すでに心理療法において確立し、日本では家族布置と呼ばれていました。ヘリンガーはそこに独自の洞察をもとに画期的な視点を導入し、そこからファミリー・コンステレーションは飛躍的に治癒の可能性を拡大しました。

2002 年前後からヘリンガーは、言語を介入させない技法を「ムーブメントオブザソウル」または「ムーブメントオブザスピリット」等と名称を変更し、その様式をそれまでとは別の形に変容させていき、ファミリー・コンステレーションは二つの方向に分かれました。

2019 年 9 月 19 日、ヘリンガー氏逝去。氏の仕事は奥様が引き継ぎ、現在その名称は「ニュー・ファミリー・コンステレーション」と呼ばれています。

コンステレーションズ・ジャパン®が継承するファミリー・コンステレーションの理論と手法は、2002 年までヘリンガー自身が行っていた、言語を介在させ、代理人の動きにある程度制限を加えるもので、ファシリテーターが介入していく心理療法的手法として選択しています。それは家族に限らず現象や時代背景、歴史の要素、組織運営の手法でもあり、全体を見通す視点を包含することから、システムック・コンステレーションとしても知られるようになっていきます。

代表である小林真美 (チェトナ小林) が 1999 年の 2 月に初めてヘリンガーに出会って以来、氏から学び続けたものに、第 1 期トレーニング講師のハラルド・ホーネン、ドイツのコンステレーション界トップ 4 であるハンター・ボーモント、ヤコブ・シュナイダー、グンタード・ヴェーバー、アルブレヒト・マー、第 2 期トレーニング講師のリチャード・ウォールスタイン、オーストリアの第一人者であるグニ・バクサ、クリスティーネ・エッセン、ウルスラ・フランケ、ダグマー・イングヴァーセン、他多くの講師から学んできたものに、現場で深めてきた理解と経験と知識と技術に自身の洞察を加えたセラピーの領域にとどまるものです。

コンステレーションズ・ジャパン®は、これまでに蓄積してきたシステムック・コンステレーションに関する知識、経験、技術、理解、能力の集大成を伝達する場として、ワークショップ、トレーニング、個人セッションを提供しています。

第13期トレーニング・ファシリテーター養成コース 受講生募集にあたって

基礎、研究、ファシリテーター養成コースの3部構成からなるシステム・コンステレーションのトレーニングの上級クラスにあたるファシリテーター養成コースでは、深い領域に隠されてきた自分の能力を開花させていきます。自分の人生をまず自身でファシリテートできるように基盤を安定させ、その上で他の人の役に立てるようになるための実践的な手法を身につけていきます。

研究コースを終えた段階で、選択肢は幾つかに分かれます。

1. 13期トレーニング・ファシリテーター養成コースに進む
2. もう一度、他の期のトレーニングで基礎、あるいは研究コースを受講する
3. どちらにも進まず、トレーニングを13期研究コースまでにする
4. すぐにファシリテーター養成コースに進まず、1～2年後に受講する
5. 時々ファシリテーター養成コースのどれかに単発で参加する

ファシリテーター養成コースで目指すのは、まず自分の人生を自分が願った方向に進ませていくことが難なくできるようになることです。いちいち考えて行動するのではなく、生命の流れに乗り、魂の秩序や法則の通りに日常生活をおくることが自然にできるようになると、心に余裕が生まれます。その段階では、誰かの重荷を背負う代わりに、自分以外の人たちの役に立ちたいという純粋な気持ちが生まれます。この段階まで辿り着くと、実践的な技術を五感、六感を通して身につけていくことが可能になります。

ファシリテーター養成コースでも、常に自己の内面と向き合い続けることになりますが、さらに奥深く隠れていた根源的な痛みや課題が掘り起こされます。心的外傷を負った経験のある人は、意識の底に抑圧されて自覚すらできなかった痛みと、最後の回の頃に初めて向き合い、乗り越える準備が整います。それは同じ志を抱き、助け合いながら3年間を過ごし、歩んできた仲間との間に生まれた信頼関係が揺るがないものになったことで可能になります。この理由からファシリテーター養成コースの最後のトラウマワークの回のみ、単発での参加は受け付けていません。

人生を恐れることなく、不安に翻弄されることなく、自分自身への信頼と責任を味方につけた生き方が、ファシリテーター養成コースを通して可能になり、それは他者と分かち合うことができるものなのだと実感していただけることでしょう。

基礎、研究コースで感じ取っていった深層の意識よりも、さらに深い領域に隠れている感情や感覚と直面していく濃厚な時間を過ごします。

実体験でしか学ぶことができない内容です。補講が役に立たないため、録画はしません。

コンステレーションズ・ジャパン® (旧ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン)

代表：小林 真美 (チェトナ小林)

Part 3: 第13期・ファシリテーター養成コース

(2021年6月開講) (週末3日間×5回)

(※下記日程は確定ではありません。変更になる可能性があります)

ファシリテーターとしての姿勢、方法、技術、こつを学ぶ

初回：2021年6月4日(金)～6日(日)

講師：小林 真美(チエトナ小林)

開催地：東京予定

「代理人の情報を読み解く、時間軸の見分け方」－直感と情報を使う

- ファシリテーターがフィールドをホールドする
- 代理人の活用法/代理人個人の投影
- 代理人に対するファシリテーターの投影
- 時間軸を見分ける

2回目：2021年9月10日(金)～12日(日)

講師：小林 真美(チエトナ小林)

開催地：東京予定

「クライアントと向き合うとき」－ファシリテーターの領域

- 意識の使い方、注意深くある
- ハートから腹へ
- クライアントとの距離
- インタビューの仕方
- センテンスのとらえ方と種類

3回目：2021年11月19日(金)～21日(日)

講師：小林 真美(チエトナ小林)

開催地：東京予定

「個人セッションの3種類の方法」－三つの方法を必要に応じて使い分ける

- 人形を使う方法
- 紙やフェルト、クッションを使う方法
- イマジネーションを使う方法
- 2種類の方法を同時に使う

4回目：2022年2月11日（金／祝）～ 13日（日）

講師：小林 真美(チエトナ小林)

開催地：東京予定

「テーマ別ワークショップと目的に回帰する」

テーマ別ワークショップとは

- 善悪の判断、欲自体と欲の目的の見極め
- 意味を定義する、テーマに対する姿勢
- 目的に回帰するとは

5回目：2022年4月8日（金）～ 10日（日）

講師：小林 真美(チエトナ小林)

開催地：東京予定

「コンステレーションによるトラウマワーク」

- 現在のトラウマとシステム的なトラウマ
- システムの問題かどうかを見分ける
- コンステレーションを用いトラウマとどう向き合うか

- ※ ファシリテーター養成コースは研究コースを終えた方および、これまでのトレーニングで修了証を受け取った方のみ受講可能です。
- ※ ファシリテーター養成コースは、基礎コース、研究コースとは異なり、欠席規定などはより条件が厳しくなります。欠席に対し補講はありません。
- ※ 各回、受講者の個人ワークやスーパービジョンケースを取りあげ、事例として扱いながら進行します。
- ※ 各回とも時間にもよりますが、受講生の希望する学びたいテーマや、おさらいしたいテーマがあれば、それにも応えながら進行させていきます。
- ※ ファシリテーター養成コースのプログラムの内容、順番等に変更になる場合があります。変更の場合は早急にご連絡いたします。

トレーニング3年目のファシリテーター養成コースとは

ファシリテーターとは促進する者という意味があります。まずは自分自身の人生で、自らの能力や感性を広げるための促進者となるのがこのコースでの要点です。その次に家族や、他者を手助けするために身につける必要のある、より具体的で専門的な技術とコツを指導していきます。基礎コースで植えられた種が、研究コースで育まれ、強い木となった次の段階として、ファシリテーター養成コースは庭師として種を助け、木を育み、守り、維持する方法を身につける場となります。庭師としての技術は、まず自分という木の成長を助けるために役立ちます。ファシリテーター養成コースとは、自分の身の正し方を自分で決め、行動できるようにするものです。自分の生き方を整えることができるようになった人には、無理なく他者の手助けをする余地が生まれ、それは仕事にも反映されます。

自分の人生における問題との向き合い方は、そのままクライアントとの関係に応用できるものです。クライアントとの距離感、インタビューの仕方、代理人を活かす方法、代理人に振り回されるとき、センテンスを得る、ビジョンの活用、ファシリテーターとは何か、どのように在ることがクライアントの役に立つのかを追求し、ファシリテーターの立ち位置を知ります。個人セッションの仕方、テーマ別のワークショップのやり方、呼吸、姿勢、システミックな視点からのトラウマワーク、ワークの中の落とし穴、危険なポイント等、ワークショップ、個人セッションにおけるファシリテーターが注意すべきポイントに重点を置いた訓練を行います。

5期までのトレーニング修了生、6期以降の基礎、研究コースを終えた方のみ受講可能

- 1回目から4回目までは単発での参加が可能です。数年をかけて全5回を受講する、あるいは自分の学びたい日程のみを受講することが可能です。ただし最終回のみ参加はできません。最終回に参加するためには、3回目か4回目のプログラムに参加する必要があります。
- ファシリテーター養成コースには修了者のための受講料割引の特典はありません。
- トレーニング修了生は、基礎コースと研究コースを受講せず、ファシリテーター養成コースだけの受講が可能です。
- トレーニング修了後、修了証を授与します。1期～5期生、6期以降修了証を受け取った方がファシリテーター養成コースのみ受講した場合も修了証授与の対象となります。

システムミック・コンステレーション・トレーニング・プログラム

第13期生募集に関する条件

- 第13期システムミック・コンステレーション・トレーニング・プログラムは、ファミリー・コンステレーションとビジネス・組織のコンステレーションを包含するシステムミック・コンステレーションへの理解を深め、そのファシリテーター（促進者／実践者）を育成するためのものであり、精神医療従事者、心理療法士としての資格を授与するものではありません。
- これまでの当方主催のトレーニング修了生、並びに基礎、研究コースを終えた方が、次のトレーニング以降の基礎コースと研究コースを再受講される場合、受講料には割引が適用されます。ただし、修了証を受け取っていない方、コース途中で受講を中断された方は割引の対象にはなりません。ファシリテーター養成コースには、修了者再受講の割引はありません。
- トレーニングの過程で特別なプログラム（例：瞑想とコンステレーション）を開催する場合があります。研究コース受講中の方にとっては、その回の参加はプログラムに含まれていますが、同時にトレーニング修了者、他期基礎、研究コースを終えた方にも参加していただけるものとしします。ファシリテーター養成コースのプログラムはどの回も、上記条件のトレーニング生が参加する機会が与えられています。
- トレーニング基礎コース、研究コースでは修了証の授与はありません。ファシリテーター養成コース修了後、基礎コース、研究コース、ファシリテーター養成コースの全プログラムを修了したとして修了証を授与します。
- 基礎コース、研究コースではトレーニングの様子は、研究、補習用として記録されます。その記録は守秘義務の元にあり、著作権、肖像権に関しての取り決めのために一般に譲渡、販売され、視聴されることはありません。一部記録を文書化、または書籍化する場合がありますが、参加者、受講生の個人が特定されることはありません。名前、年齢は架空のものに変えられます。ファシリテーター養成コースには補講がないため、映像での記録はありません。
- 欠席日数が、基礎コース、研究コースそれぞれで、またはその両コース合計のトレーニング日数の15%を越える場合、補習受講の有無にかかわらず、修了証の授与は保証されません。

第13期：ファシリテーター養成コース・募集要項

- ファシリテーター養成コースは、過去のコンステレーションズ・ジャパン®が主催したトレーニングで基礎コース、研究コースの修了者および、修了証を受け取った方のためのトレーニング・プログラムで、一般の方の受講を受け付けません。
- 一回毎の受講、関心のある回のみ受講が可能です。
- 3日間通しでの受講が条件です。1日のみ、2日間のみの受講は受け付けません。
- 欠席の補講はありません。欠席に関する条件は欠席規定に準じます。
- 5回のプログラム全てにお申し込みになり一括納入される場合は割引が適用されます。キャンセルに関する条件はキャンセル規定に準じます。
- 受講料には、トレーニングの際の宿泊費、食費、旅費は含まれません。宿泊費、食費、旅費は各自の負担とします。
- 5回のプログラムを全て受講された場合、5回目終了後にレポート（別紙参照）を提出していただき、その受理後に「ファシリテーター養成コース修了証」をお渡しします。
- 数年間をかけて5種類のプログラムを別々に受講したとしても、ファシリテーター養成コース修了証授与の対象となります。ただし、どの回を受講したかはご自身で管理願います。
- 受講者個人によるトレーニングの内容、講義や説明の録音は認めますが、録画は認めません。またその録音物の販売、録音内容をホームページなどに掲載し、出版することは許可しません。
- 各人の個人の問題を取り扱ったコンステレーションについて、録音を希望する受講者がそのクライアントとなる人の許可を得た場合にのみ録音してよいこととします。

欠席規定

- 参加者の事情により欠席した場合、受講料の返金はありません。
- 欠席に対し補講はありません。ご希望の方は翌年の同じプログラムの回を受講してください。1年以内であれば同じプログラムに振替可能ですが、一括納入による割引は取り消しとなります。次回に差額分をお支払いいただくことにより受講していただけます。
- 欠席した分の振替のための受講であっても3日間通しでの受講が条件です。
1日のみ、2日間のみの受講は受け付けません。

キャンセル規定

- 1回のプログラム（3日間）に対し、また5回コース一括納入とも、参加者の事情によるご入金後のキャンセルにつきましては、下記の要領で手数料等がかかります。
 - トレーニング開始日の7日前まで：お振込金額の15%
 - トレーニング開始日の6日前～2日前まで：お振込金額の50%
 - トレーニング開始日の前日、当日：お振込金額の100%— 連絡なしの不参加はキャンセル料金として全額を頂戴いたします —
- キャンセルの際は、メールまたは書面にて、その旨ご連絡ください。また、そのご連絡の際に、ご返金先口座情報をお知らせください。キャンセル料の他に銀行の振込手数料を差し引かせていただきます。 ※ 詳細はホームページ(<https://constellations-japan.com/cancelpolicy>)をご覧ください。

一括納入後のキャンセルについて

- 一括納入を条件に割引適用の受講料によってコース全5回に申し込んだ方が、本人または、家族の急病、事故等による理由で、トレーニングコース開始から1年以内に受講の継続を中止せざるを得ない場合、手数料、参加した回数の受講料、銀行の振込手数料を差し引き、払い戻しをします。
- 返金額は、割引の条件が受講を取りやめた本人によって解消されたものとし、コース一括納入に対する割引以前の金額となり、一回毎に受講した場合の正規金額（105,000円×参加回数）で計算された額が返還されます。
- 払い戻しをご請求の場合は、入院証明書、事故証明書のコピーの提出、またはそれらに代わる医療機関等での支払いを表す領収証のコピーの提出をお願いします。

許可事項／禁止事項

- トレーニング中の講義や説明をノートにとる他、録音するなどは、ご自身の学びのために限定して許可します。録画はお断りします。また、その録音物の販売、録音内容をホームページ、SNS などに掲載し、出版することは許可しません。エクササイズの内容は守秘義務の対象となります。各人の個人の問題を取り扱う際のコンステレーションに関しては、録音を希望する本人がクライアントとなる人の許可を得た場合にのみ可能とします。守秘義務遵守のこと。
- トレーニングの内容はコンステレーションズ・ジャパン®独自の研究成果であり、知的所有物です。同時にトレーニング中に体験されるプログラム内容は、受講料を払い、時間と労力を惜しまず受講した方々でのみ共有されるべきものです。参加者がインターネットやご自身のセミナーなどで当トレーニングの内容（エクササイズ含む）を公表することは禁止いたします。その理由を以下に記載します。

- まず、自分自身のやり方でコンステレーションのファシリテートができるようになってください。その段階でならば、独自の発想でクライアントの必要に応じて、現場ごとの必要に合わせて独自のエクササイズを作り出すことができるようになっていくことでしょう。

コンステレーションをファシリテートできない段階というのは、システムック・コンステレーションを他者に教えるほどには理解できていない段階だということです。その段階でエクササイズを提供するとしたら、それは目の前にあるクライアントの必要と、自分が提供するエクササイズが合致しているかを判断できるに至っていないということであり、自分の想像を押し付けるに過ぎません。受講生が自分にとってのシステムック・コンステレーションとは何かを自分の言葉で語るができるようになった段階であれば、目の前のクライアントの必要を満たすためにその瞬間に必要なエクササイズを無理なく提供することが可能となるでしょう。その姿勢は、自分が経験して良かったからといって、トレーニングで体験したエクササイズをそのまま自分のセミナーで試すこととは全く異なる質のものとなります。

- ファシリテーターにとってクライアントやワークショップ参加者とは、セミナーやワークショップで体験した方法を真似し、繰り返すものと思ってください。あなたが悪気なく模倣して提供した通りの手法を、参加者も悪気なく模倣し他者に提供します。そのように広まったコンステレーションの質は5年後、10年後にはどうなっているでしょうか。10年後、20年後の影響までも考慮して、自分にできる最も良質な仕事を提供していきましょう。

未来のファミリー・コンステレーションがどのような質となるか、その責任は現在の私たちにあります。

お申し込みについて

ファシリテーター養成トレーニングは特定のテーマのみの受講が可能です。

⑥の全プログラムを一括で申し込んだ場合、割引が適用されます。

- | | |
|--------------------------|---------------|
| ① 「代理人の情報を読み解く、時間軸の見分け方」 | 105,000 円＋消費税 |
| ② 「クライアントと向き合うとき」 | 105,000 円＋消費税 |
| ③ 「個人セッションの3種類の方法」 | 105,000 円＋消費税 |
| ④ 「テーマ別ワークショップと目的に回帰する」 | 105,000 円＋消費税 |
| ⑤ 「コンステレーションによるトラウマワーク」 | 105,000 円＋消費税 |
| ⑥ コース全5回受講料（一括納入割引適用） | 500,000 円＋消費税 |
- ホームページからのお申し込みは、一旦、仮申込みとさせていただきます。
 - ホームページから PayPal 等でお支払いいただいた場合、同意書と受講申込書をコンステレーションズ・ジャパン®宛にご郵送、もしくはスキャン画像をメールに添付してご送付ください。
 - 銀行振込を選択された場合、受講料のお振込み確認と同意書と受講申込書の受け取りをもちまして受付完了となります。

割引について

⑥と他期のトレーニングに、同一家計の家族内から同時に複数名の申し込みがあった場合、受講料（税抜き金額）の総額から10%を割引とします。⑥に、同一家計の家族内から同時に複数名の申し込みがあった場合は受講料（税抜き金額）の総額の5%を割引とします。消費税加算の上お支払いください。再受講割引が適用されている場合、割引は併用されません。

支払い方法

ホームページからお申し込みの際に、お支払い方法を、PayPal、クレジットカード、銀行振込からご選択いただけます。銀行振込を選択された場合、振込先は以下の通りです。

【振込先】

- ゆうちょ銀行 記号19030 番号18645281 口座名義人:コンステレーションズ・ジャパン

（銀行からお振込みの場合）

店名:九〇八(キュウゼロハチ) 店番:908 口座番号:(普通預金)1864528

注意事項

- コンステレーションズ・ジャパン®主催のシステムック・コンステレーションのワークショップ、トレーニングでは、研究と教育を目的としてDVDに記録されることがあります。そのDVDは守秘義務の元にあり、一般に販売され、視聴されることはありません。一部記録を文書化し、指導用テキストにする場合がありますが、参加者、受講者の個々が特定されることはありません。名前、年齢は架空のものに変えられます。
- 人によりワークショップ、トレーニング受講中または受講後に、感情的、身体的変化を感じる場合があります。そのような時は、主催するコンステレーションズ・ジャパン®にご連絡、ご相談ください。

同意書

私は第13期トレーニング・ファシリテーター養成コース2021が学びの場であり、ワークショップと違い、個人の問題への解決を探るための環境ではないことを理解しています。ファシリテーター養成コースで行われる受講生個人の問題への働きかけは、受講生全員の学びのためになされることを理解し、問題の解決は副次的な産物として受け止めます。個人的な問題の解決を求める場合は、ファシリテーター養成コース外のワークショップ、個人セッションに参加します。

感情的、身体的変化を体験する可能性については受講を決めた自己の責任であることを理解しています。感情や体調に変化があり、助言等を必要とする場合は、すぐにコンステレーションズ・ジャパン®担当者に連絡、相談します。

私は記載されている、募集条件、注意事項、内容について承知し、それらに同意の上でコンステレーションズ・ジャパン®主催、第13期トレーニング・ファシリテーター養成コース2021への参加を申し込みます。

署名年月日 令和 年 月 日

名前 _____ (印)

住所 〒 _____

※ この用紙のコピーを保存くださるようお願い致します

第 13 期トレーニング・ファシリテーター養成コース 2021

受講申込書

私は記載されている、募集条件、注意事項、内容について承知し、それらに同意の上でコンステレーションズ・ジャパン®主催、第 13 期トレーニング・ファシリテーター養成コース 2021 の受講を申し込みます。

コースのどのプログラムに受講希望かを○で囲んでください

- | | |
|--------------------------|----------------------------------|
| ① 「代理人の情報を読み解く、時間軸の見分け方」 | <u>2021年 6月 4日(金) ～ 6日(日)</u> |
| ② 「クライアントと向き合うとき」 | <u>2021年 9月10日(金) ～ 12日(日)</u> |
| ③ 「個人セッションの3種類の方法」 | <u>2021年11月19日(金) ～ 21日(日)</u> |
| ④ 「テーマ別ワークショップと目的に回帰する」 | <u>2022年 2月11日(金/祝) ～ 13日(日)</u> |
| ⑤ 「コンステレーションによるトラウマワーク」 | <u>2022年 4月 8日(金) ～ 10日(日)</u> |
| ⑥ コース全 5 回 一括申し込み | |

署名年月日 令和 年 月 日

ふりがな
名 前

⑨

住所 〒

電話番号／FAX

携帯電話番号

携帯メールアドレス

Eメールアドレス

職業

生年月日

コンステレーションズ・ジャパン®は、上記、個人情報をコンステレーションズ・ジャパン®のトレーニング、ワークショップに関連する事項のみに使用致します。

ファシリテーター養成コース 修了証授与について

- ☆ ファシリテーター養成コースのプログラム5種類全部に無欠席で受講された方は、5回目の後、自分が受講した最終回最終日から2ヶ月以内に修了レポートをご提出ください。
ワードで、A4サイズ2ページ～3ページで、フォントサイズは10～12でお願いします。メールに添付して送ってくださって結構です。このレポートは、コンステレーションズ・ジャパンのホームページか、チェトナのブログで紹介される可能性があります。
- ☆ テーマは、「自分がシステムミック・コンステレーションのトレーニング参加の前と後ではどのような違いを感じるか、自分の何がどのように変化したか、今後、学んだものを誰にどのように活用していくか、自分にとってシステムミック・コンステレーションとは何か」です。メールに添付してコンステレーションズ・ジャパンに送ってください。
- ☆ 修了レポートを当方が受け取ってから、「第〇〇期ファシリテーター養成コース 修了証」を郵送にて、可能であれば直接お会いして手渡しで授与したいと考えています。
- ★ このプログラムは今後もファシリテーターを養成、育成するために、毎年、プログラム内容を進化させながら継続していきます。
1年間のコースの中で5種類のトレーニングを全部受講できなかった方は、その中の自分の希望するプログラムを選んで翌年受講が可能です。
- ★ 最終的に5種類のプログラムを受講し終え、レポートを送っていただいた方に修了証を授与いたします。この修了証はスーパービジョンを受ける場合の条件の一つとなります。

★ 2年以上かけてファシリテーター養成コースの全プログラムを受講する方は、どのプログラムを受講し、どのプログラムを受講しなかったかを必ずご自身で把握しておいてください。コンステレーションズ・ジャパン®としては、誰が何を何回選択しているかという個別の興味や関心まで管理いたしません。

また、修了証取得のためにレポートをお送りいただく際に、必ずどの期のプログラムを何年に受講したかを明記してください。その記載を確認した上で修了証授与となります。

最後に、面倒な条件をあげていると思われるかも知れません。もし、クライアントとしての立場から見ると、自分のコンステレーションをファシリテートしてもらうのであれば、どのようにコンステレーションに向き合い、取り組んでいるかを、自分の言葉で伝えることができる人に求めたくなるのではないのでしょうか。

言葉が私たちの境界を明確にしてくれます。自分の領分をわきまえ、自分の能力を最大限に活かすためには、何が自分にできて、何を望んでいるか、等身大の自分として語ることができる必要があります。これも伝える訓練となり、学びとなります。

たくさんの方に修了証をお渡しできることを願っています。

コンステレーションズ・ジャパン®
(旧ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン)
小林 真美 (チェトナ小林)

コンステレーションズ・ジャパン®

連絡先：札幌オフィス

〒063-0035

札幌市西区西野5条8丁目5-15-201

TEL/FAX：011-662-9576

Homepage：<https://constellations-japan.com>

千葉オフィス：千葉県市川市

※ コンステレーションズ・ジャパン®（旧ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン）の名称は商標登録済みです。